

時 期	項 目	内 容・目的等
2 年 次	1月中旬 修士論文受理	●提出論文の受理（1月経済学専攻委員会にて） ●専攻は、学位審査委員会を組織（主査1名・副査2名の決定。主査は指導教員が務め、他の指導教員も副査となる）
	2月上旬 最終審査	●論文審査および最終試験ならびに学力確認の実施 ・審査員および試験官：主査1名・副査2名 ・最終試験は口頭試問により実施（30分のプレゼンテーションと30分の質疑応答） ・学位審査委員会での評価は、審査委員3名の合議により決定
	2月中旬 合否決定	●学位審査委員会が審査結果報告書を作成し、経済学専攻委員会の議を経て、経済学研究科委員会に提出 ●経済学研究科委員会が報告に基づき審議し、合否を決定

※上記は予定であり、内容及び時期を変更する場合がある

経済学専攻【博士後期課程】

時 期	項 目	内 容・目的等
入学前 (入学試験時)	指導教員決定	●面接試験（希望する指導教員を含む3名の教員により行う）において研究計画案を確認 ●専攻委員会および研究科委員会にて入学試験合否とともに指導教員を決定 ●必要に応じて、副指導教員を決定
1 年 次	4月上旬 研究科主催ガイダンス	●研究科長・専攻長による大学院での学修に関する基本的事項の説明
	4月 研究計画の確認	●指導教員による研究計画の確認
	5月～3月 指導教員の演習科目の履修	●研究計画に基づく研究実施 a) 研究報告会（経済研究所主催の八事セミナー等）における報告 b) 国際的ないし全国的規模の学会等における報告 c) 学術論文の執筆と投稿
2 年 次	4月 博士論文構想報告会での報告	●経済学専攻主催「博士論文構想報告会」にて報告し、博士論文を構成する研究構想の承認を得る
	5月～3月 指導教員の演習科目の履修	●研究計画に基づく研究実施 a) 研究報告会（経済研究所主催の八事セミナー等）における報告 b) 国際的ないし全国的規模の学会等における報告 c) 学術論文の執筆と投稿
3 年 次	4月 研究計画の確認	●指導教員による博士論文の構成確認
	5月～11月 指導教員の演習科目の履修	●博士論文の作成 ●研究計画に基づく研究実施 a) 研究報告会（経済研究所主催の八事セミナー等）における報告 b) 国際的ないし全国的規模の学会等における報告 c) 学術論文の執筆と投稿
	12月 博士学位請求論文の提出	●学位論文の提出（学位授与申請） ●12月専攻委員会・研究科委員会 （研究科委員会にて研究経歴、研究業績等を含めた審議の上、学位授与申請の承認） ●学位審査委員会を組織 （指導教員を含む主査1名、副査2名の計3名）
	12月中旬～2月 博士学位請求論文の審査	●博士論文の審査 ●1月末～2月初旬：博士論文の内容、関連科目の学識、および研究能力に関する口頭試問の実施 ●2月専攻委員会・研究科委員会 学位審査委員会は審査の概要を記した書面を付して、所定の学位審査報告書を研究科委員会に提出し、研究科委員会はその報告に基づいて、合否を審議決定する

※上記は予定であり、内容及び時期を変更する場合がある